

【編集委員】中島隆博

(東京大学東洋文化研究所教授)

廣瀬玲子

(専修大学教授)

志野好伸

(明治大学准教授)

齋藤希史

(東京大学大学院教授)

伊東貴之

(国際日本文化研究センター教授)

『論語』などがブームだが、中国の古典について、われわれは何を知っているだろうか。

本シリーズは中国文学、中国思想研究の第一人者たちが編集するいわば「キーワード集」であるが、

各巻がその扱う題材によって縦横に内容を展開させ、一冊一冊が独立した読み物として構成される。

最新の研究成果を踏まえた第一級の研究書であると同時に、幅広い読者層に読まれるように題材は広く求められている。

各巻につき、編集委員から一人が責任編集にあたり、編者により巻頭に「総説」を置く。

総説から、各キーワードにおけるテーマあるいは概念にあわせて、マッピングが行われ、論考が展開されていく。

哲学、文学、芸術、嗜好など幅広い題材から必読の文献を選び、原典から適宜抜粋して原文と翻訳の対照ができるように配置して、論じていく。

本シリーズは、「古典入門」として位置づけつつも、キーワードで読むこと、論じることを主眼にしており、ガイドブックや解説書とは一線を画す。

中国だけでなく日本を含めて「近代」そのものを問い直し、本質主義から脱却するために古典を読む。

古典への回帰や再生ではなく、古典による転回を行いつつ、現在の「知」について批評的である。うとする。

シリーズ・キーワードで読む中国古典【全五巻】

【各巻タイトルと編者】

第一巻●中島隆博編『コスモロギア——天・化・時』二〇一五年九月上旬刊行

第二巻●廣瀬玲子編『人ならぬもの——鬼・禽獣・石』(仮)二〇一五年二月刊行

第三巻●志野好伸編『聖と狂——聖人・真人・狂者』(仮)二〇一六年三月刊行

第四巻●齋藤希史編『あらわれのアルス——志・情・意』(仮)二〇一六年六月刊行

第五巻●伊東貴之編『治乱のヒストリア——夷狄・正統・勢』(仮)二〇一六年一〇月刊行

法政大学出版局

【シリーズ・キーワードで読む中国古典】新シリーズ待望の第一巻!!

コスモロギア——天・化・時

中島隆博 Nakajima Takahiro [編] / 本間次彦 Honma Tsugihiko / 林文孝 Hayashi Fumitaka

四六判 / 222頁 / 定価(本体2200円 + 税) / ISBN978-4-588-10031-4 C1310 / 2015年9月上旬刊行!!

本巻では、天・化・時の三つの概念に焦点を当てて、中国のコスモロジーを概観していく。人間は天に大きく規定されながらもそれをはみ出し、変化に翻弄されながらも変化を統御し、時宜を得た判断を行って、この世界に善を実現しようとするものである。人間世界を規定する条件は何か。古典による転回を行いつつ、「近代」そのものを問い直し、現在の「知」について批評的であろうとする。

【目次】

総説——中島隆博

- 1 天、化、時
- 2 各章概観

第一章 天について——中島隆博

- 1 孔子——天を怨まず
- 2 墨子——天の欲することをなす
- 3 孟子——人から天への通路
- 4 莊子——人は天を損なう
- 5 荀子——天の領分、人の領分
- 6 董仲舒——天人合
- 7 王充——無為の天と有為の人
- 8 唐代の天論——天が乱れる
- 9 宋代の天論——天人相関の回復
- 10 明代の天論——理としての天を越えるもの
- 11 清代の天論——理としての天への批判
- 12 近代の天——西洋の普遍に直面して
- 13 現代の天——天下という中国的普遍

第二章 化について——本間次彦

- 1 生成変化する世界と『易』
- 2 乾坤と易簡——『易』繫辞上傳第一章
- 3 無為と『易』——鄭玄
- 4 天地と三となる——『中庸』からの道
- 5 「天地の和」としての楽——『礼記』楽記
- 6 風を移し俗を易える——楽の効用
- 7 生成変化する世界を別様に表現す

る——『易』繫辞上傳第五章

- 8 陰陽と道——朱子・王夫之・戴震
- 9 日新と生生——張載
- 10 日新と生生、そして、鬼神——朱子・王夫之
- 11 修己から治人へ——教化の新たな構想
- 12 万物一体の仁——ドジョウとウナギの関係論
- 13 近代以降の新展開
- 14 『莊子』からの出発法
- 15 身体の操作的構築

第三章 時について——林文孝

- 1 「時」は「時間の流れ」を意味しない
①「時に習う」とはいつ習うのか?
②『易』の時
③「時中」, 「聖の時なる者」
- 2 「時間性」を表す概念は「道」ではないか?
①『老子』の「道」
②朱熹の「川上の嘆」解釈と「道」の姿
③「消息」
- 3 終末論について
①『皇極經世書』
②『太平經』
- 4 「古・今」「過去・現在・未来」
①「古」と「今」
② 中国における「過去・現在・未来」

【プロフィール】

●中島隆博(なかじま・たかひろ)
東京大学東洋文化研究所教授。専門は中国哲学・比較哲学。主な著作に『悪の哲学——中国哲学の想像力』(筑摩書房, 2012年)など。

●本間次彦(ほんま・つぎひこ)
明治大学政治経済学部/大学院教養デザイン研究科教授。専門は中国前近代思想。主な著作に『アジア学への誘い——国際地域の社会科学Ⅲ』(共著, 明治大学政治経済学部創設百周年記念叢書刊行委員会, 2008年)など。

●林文孝(はやし・ふみたか)
立教大学文学部教授。専門は中国哲学。主な著作に『「封建」・「郡県」再考——東アジア社会体制論の深層』(共著, 思文閣出版, 2006年)など。

【続巻タイトルと編者】

第二巻●廣瀬玲子編『人ならぬもの——鬼・禽獣・石』(仮)2015年12月刊行。

第三巻●志野好伸編『聖と狂——聖人・真人・狂者』(仮)2016年3月刊行。

第四巻●齋藤希史編『あわれのアルス——志・情・意』(仮)2016年6月刊行。

第五巻●伊東貴之編『治乱のヒストリア——夷狄・正統・勢』(仮)2016年10月刊行。

一般財団法人

法政大学出版局

Hosei University Press

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3
3-2-3 Kudankita, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-0073,
Japan

Tel. 03-5214-5540 | Fax. 03-5214-5542

Mail.sales@h-up.com | http://www.h-up.com/

第一巻●中島隆博編 2015年9月上旬刊行	『コスモロギア』	()冊
第二巻●廣瀬玲子編 2015年12月刊行予定	『人ならぬもの』(仮)	()冊
第三巻●志野好伸編 2016年3月刊行予定	『聖と狂』(仮)	()冊
第四巻●齋藤希史編 2016年6月刊行予定	『あわれのアルス』(仮)	()冊
第五巻●伊東貴之編 2016年10月刊行予定	『治乱のヒストリア』(仮)	()冊

帖合・番線

★編者選書によるフェアリスト制作中!! →()枚

ご担当者様名:

お電話番号: